

INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市狐島4288番地 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：小川秋實 副会長：唐澤敏治 幹事：小向誠一



2014-2015 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

Light up Rotary

2014-2015 RI会長
 ゲイリー・C.K.ホアン
 台湾台北



第1280回 塩澤崇ガバナー補佐事前訪問例会 平成26年9月2日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 馬場秀則ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・RI第2600地区 上伊那グループ ガバナー補佐 塩澤 崇 様 (駒ヶ根RC)
- ・支援留学生 沈 昱東 様
- ・伊那西IAC 顧問 伊藤志保里 様
- ・伊那西IAC 会長 北澤 萌 様
- ・伊那西IAC 幹事 岡田涼香 様

■ 会長談話 小川秋實会長



「Ideal of service」(奉仕の理念)の「service」を「奉仕」と訳していることについて説明します。英語の「service」の意味は、たくさんありますが、第一は、「他人のニーズを満たそうとする行為」をいいます。食事提供を「food service」、医療提供を「medical service」と言いますが、それぞれそこを訪れる人のニーズを満たす行為だからです。兵役はmilitary serviceといいます。

教会の礼拝を「church service」あるいは単に「service」といいますが、「神に仕える」ということからです。「モーニングサービス」は、朝食のメニューを割安価格で提供するサービスの呼称で、和製英語です。英語の「morning service」は、キリスト教の朝の礼拝のことです。テニスやバレーボールで第一球の打ち込みを「サービス」というのは、テニスやバレーボールが上流階級の娯楽だったころ、最初に召使が第一球を投げ入れたことから、召使「servant」が主人に対して行う行為なので「service」と呼ぶようになったということです。

日本でサービスという言葉が最初に使ったのは、日本自動車会社(日産自動車の前身)の社長石沢愛三です。大正末期、米国の自動車販売に「サービス・ステーション」が大きな成果を上げていることを知り、取引先に「今般、当社は完全なるサービス・ステーションにより顧客本位の御便宜を計ることに相成り候」と通知しました。これに対し、「サービス・ステーションという便利なものが到着した由、至急届けてもらいたい」との回答が多数返ってきました。これに困った社長は「サービス・ステーション」の和訳を試みましたが、辞書には、「サービスとは奉仕的なるもの」との記述のみであり、外国人にきいても要領を得なかったので、使うのをやめたといわれています(Wikipediaから引用)。その後、外国の自動車の日本進出によってサービスの意味が広く知られるようになりました。現在、英語の「service」と同じ意味で使われている日本語として、サービス業、サービス残業、アフターサービス(和製英語)などたくさんあります。

ところが、日本語の「サービス」は、どちらかという、「安く売る」とか、「おまけ」とかを意味して使われることが多いのです。「少しサービスしましょう」「出血大サービス」、「ポイントサービス」(和製英語)など。一方、英語の「service」には、この意味はありません。また、日本語の「サービス」には、礼拝、兵役、とかの意味はあ

りません。このように、英語の「service」と日本語の「サービス」は意味が食い違っている部分があります。

「奉仕」という言葉は、今昔物語(平安時代末期1449年)に出てくるので、日本古来の言葉です。意味は、「神仏・あるじ・師匠などに仕えること」、あるいは、「利害を離れて国家や社会などのために尽くすこと」です。なお、「奉仕」には、「安く売る」という意味もありますが、現在はこの用法はほとんどすたれています。ロータリーにおける「service」は、「世の中のニーズに対して、役立つことをすること」ですから、日本語では「サービス」というより、「奉仕」のほうがふさわしい言葉です。適切な訳だと思えます。

■ 慶 祝

9月誕生日祝い

- ・ 16日 唐澤敏治会員
- ・ 17日 唐澤総会員
- ・ 23日 小林富夫会員



■ 幹事報告

小向誠一幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



■ ニコニコボックス

◆塩澤崇ガバナー補佐よりいただきました。

- ◆小川秋實 塩澤ガバナー補佐のご来訪ありがとうございます。ご指導をよろしくお願い致します。
- ◆馬場秀則 塩澤ガバナー補佐ご来訪ありがとうございます。ご苦労様です。
- ◆矢野昌史 伊那西高校インターアクトクラブの顧問伊藤先生と、クラブ員の北澤さん・岡田さん、今日は活動報告よろしくお願ひします。
- ◆下井達典 塩澤ガバナー補佐と伊那西インターアクトの皆様の御来訪を歓迎します。
- ◆唐澤総 毎日雨が続き9月に入り、心も天気も晴れてほしいものです。ゲストの皆様歓迎致します。
- ◆唐澤千明 9月30日(土)はゴルフ例会です。多数の皆さんの参加をお願いします。9月に入って天気が良くなって頂きたいです。
- ◆池田幸平 ジャガイモをようやく掘りました。大きくなりすぎましたが豊作でした。しかしその上にサツマイモが覆いかぶさり大変でした。物事は時期をはずさないようにしましょう。
- ◆井上修 伊那ロータリーの夜間例会に会場提供者として出席させて頂きました。尾張旭ロータリークラブとの合同で、伊那西高校の演奏があったりと賑やかでした。伊那中央RCには楽しい人がいっぱいいますね。
- ◆伊藤幸明 グリーンファームにマツタケが今朝入荷を見てきました。午後は仕事をやめて山へ入ります。

(発表 伊藤幸明委員長)

■ 委員会報告

9月1日(月)次期ガバナー補佐候補者推薦委員会の報告 馬場秀則パストガバナー補佐

慣例により次期ガバナー補佐は、伊那RCより小林孝行さんが推薦され、パストガバナー補佐全員の賛成により決まりました。これから3回の研修会終了後正式の上伊那グループガバナー補佐となります。

■ 出席報告

会員数33名 出席免除会員8名 長欠会員2名 本日出席者22名
事前メイク1名 出席率82.14% 前回出席率 修正なし
(発表 熊谷健委員)

■ ガバナー補佐ご挨拶

RI第2600地区 上伊那グループ ガバナー補佐 塩澤崇 様



2014-2015 RI第2600地区上伊那グループ
ガバナー補佐 塩澤 崇 (しおざわ・しゅう)

◆プロフィール

生年月日 昭和19年10月17日生

所属 駒ヶ根ロータリークラブ

入会 昭和61年

職業分類 花き栽培

主な役職 2008～2009駒ヶ根RC会長

ご挨拶

先日は、次期ガバナー補佐推薦委員会への協力ありがとうございました。

さて、私は50年前にアメリカのサンフランシスコへ花作りの勉強に行き、そこで、世界の園芸国オランダからの留学生と親しくなったり、色々な人にお世話になった経緯から、ライフワークの一環として国際奉仕活動をしています。

帰国後、花作りを始めた中で、海外からの青年農業研修者を受け入れています。ブラジル・ドイツ・カナダ・中国・フィリピン・インドネシア・タイ、彼らと居食を共にし、家族の一員として暮らしてきています。6年前からは、個人的にインドネシアから招聘した留学生（現在信大農学部博士課程）のお世話もしています。また、ドイツからの交換留学生もホストファミリーとして受け入れています。

伊那中央RCは28年目を迎え、国際奉仕をはじめ、様々な特色あるロータリー活動をしています。

- 信大農学部私費留学生の支援を22年間継続。
- 伊那西高校インターアクトクラブの支援を17年間継続。地域に根ざした事業であり、将来を担う青少年育成活動でもあります。
- 伊那少年剣道クラブの支援を7年間。心身ともに鍛える青少年健全育成事業です。

以上が主な事業とお聞きしていますが、会員数33名、平均年齢66.5歳、とてもバランスのとれた年齢構成のクラブです。

伊那中央RCは積極的に奉仕活動していますが、地区からのお願いとして以下の5点があります。

- 積極的な会員増強
- ロータリー財団への協力
- 米山記念奨学会への協力
- 広報活動の充実

地区としては、ガバナー月信の経費を1/3にし、残りをテレビCM（15秒のスポット広告）へ回し、ロータリーの広報活動を充実させます。クラブとしても積極的に広報活動をしてください。

- ロータリーデーの設定

本年度RI会長の方針ですが、地元ローターアクトやインターアクトのメンバーと一緒に奉仕プロジェクトを実施することによって、クラブが「ロータリーに輝き」をもたらそうというものです。まだ日時は正式に決まっていますが、その節はよろしくお願ひします。

■ クラブフォーラム



「青少年奉仕委員会」矢野昌史青少年奉仕委員長

9月は新世代のための月間です。今日は伊那西インターアクトクラブの皆様から、年間の活動報告をしていただきますのでよろしくお願い致します。

・伊那西IAC 北澤萌会長

IACで3年間活動してきて、私は奉仕と感謝の心を学びました。以前は、「やってあげよう」、「助けてあげよう」というのが奉仕だと考えていました。しかし、3年間の活動により、今は「させていただく」、「力になりたい」と考えるようになり、感謝の気持ちも自然と持てるようになりました。

特に会長は、人前に立って話す機会が多いのですが、それが苦手な私にとってはとても大変なことで、最初の頃は、事前に書いたメモをそのまま読んでいました。しかし、今では、メモなしで自分の気持ちを伝えることができるようになりました。そして、礼儀も以前よりは身に付いたと思います。それも、RCの皆様のご指導やご協力があったからです。

私は、高校卒業後はサービス業への就職を考えています。

お客様と接する上で、感謝の気持ちを持つことは重要になると思います。また、リーダーシップを取ることや自分の意見を伝えることもとても大切なことだと思います。これらが必要になったときは、IACで学んだことを思い出し、生かしていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

信州大学留学生交流会



青空子供会



・伊那西IAC 岡田涼香幹事

3年間インターアクトクラブで活動してきて、保育園訪問や老人ホーム訪問、知的障がい者や留学生の方との交流など、いろいろな活動をさせてもらい、多くの方と関わる機会が増えました。どう接したらいいか悩むこともあります。けれど、ボランティアを重ねることで成長できたことも多くあります。

特に、一人ひとりと向き合い、相手の立場になって今どう行動したらいいかを考えられるようになったと思います。

私は将来教育関係の仕事に就きたいと思っています。ボランティアを通して学んだ「子どもは一人ひとり考え方が違う」ということを忘れずに、将来、少しの変化も見逃さず、子どもの気持ちを理解できる教員になりたいと思います。

このような体験ができたのは、RCの皆様のお陰だと思います。本当にありがとうございました。

しあわせの会



東北視察研修 ~被災地の視察~



・伊那西IAC顧問 伊藤志保里先生



本日はお招きいただきありがとうございます。また、8月に行われました本校の東北視察研修に際しましては、RCの皆様より多大なるお饞別をいただき、お陰さまで体調不良者を出さず無事に研修を終えることができました。ありがとうございました。

私がIACの顧問になった時、宗先生から「伊那中央RCは本当に熱心に伊那西IACに関わって下さっている」とお聞きしました。最初はその意味を理解できずにいたのですが、様々な活動をご一緒する中で、徐々に宗先生の言っていた意味がわかってきました。

8月30日に行われた信州大学留学生交流会の事前研修会にも、矢野さんと下井さんが来て下さり、生徒では気づけなかった点を指摘して下さいたり、国際交流に向かう姿勢を生徒に教えて下さったりしました。

IACの良さは、普段の生活の中では出会えない方と出会え、交流することができることだと思います。特にIACでは、RCの皆様という、働いている大人と接する機会やお話をお聴きする機会があるため、社会の厳しさや礼儀作法、感謝の気持ちや人としてのあり方など、本当にたくさんのことを教わることができると思います。

学校でもそういった講演をお聞きする機会を設けるのですが、知らない人が来て話をするのと、接点のあるRCの方のお話をお聴きするのでは、生徒への入り方が違うと思います。なので、そういった機会があることに本当に感謝しています。

是非、今後もこれまでと同様に伊那西IAC生を構っていただき、色々なお話しをしていただきたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

本日は本当にありがとうございました。



■ 点 鐘 13:30

9月9日(火) 点鐘 12:30
場所 海老屋料理店
ロータリー情報の提供

■ アオギリの丘だより 2014.9.5 色とりどりのバラが綺麗に咲き始めました。

